



団地管理組合法人加古川グリーンシティ
管理組合広報委員会
グリーンシティ自治会
管理事務所 ☎425-6852
ホームページ <http://www.greencity.gr.jp/>
メールアドレス kanrikumiai@greencity.gr.jp

第28回グリーンシティ夏祭りのお知らせ

みなさん、お待ちかねの「第28回グリーンシティ夏祭り」を以下のとおり実施します。

今年も、経費削減策として生ビール・ジュース冷却用の氷を居住者で作りたいと思います。詳細は「少年団」の記事を参照ください。

記

日 時：7月26日(土) 午後4時から

場 所：B棟ファイヤーレーンおよびCD棟間

詳細は6、7ページを見てね！



夏祭りポスターひきつづき募集中！

先月号で募集した「第28回グリーンシティ夏祭り」ポスターの応募締め切りは7月19日(土) 午後5時までに延長します。(提出先：管理事務所)



管理組合からのお知らせ

ルールの再確認 ご注意ください！！

◎住戸内水廻りおよびベランダそうじ時の洗剤使用量の注意

トイレ・風呂・洗面所・キッチン・ベランダ等洗剤を使用してそうじするときは、**決められた量以上の洗剤を使用すると大量の泡が発生し、下層階の住居内排水管より泡が逆流し溢れる恐れがあります。**洗剤の使用量を確かめてからそうじするように心がけてください。

◎ゴミ出し時の注意

カセットボンベ・スプレー缶を出すときは、**必ず中身を使い切り、屋外で穴を開けてから出して下さい。**穴を開けずに出している人、ルール違反です。またゴミ収集車の火災の原因にもなりますので、厳守してください。

◎テレビ買い替え時およびリフォーム時の注意

テレビを買い替えた時は以下の点に注意ください。

- 1) 壁に埋め込まれているテレビアンテナとの接続コンセントを許可なく増設・加工しない。
- 2) テレビ設置業者が許可なくレベル調整・変更をしない。

これらが無届けで実施されると、同系列の他の居住者に影響が出ます。最悪の場合、今まで視聴できていたテレビが映らなくなることがあります。上記2点を実施する場合は必ず管理事務所にご相談ください。

取り残しゴミ“ゼロ”化

取り残しゴミ“ゼロ”化まであと一歩！！

ごみ収集時、対象外として収集されないゴミの例を以下に示します。

＜燃えるごみの日＞に収集されないもの

- ・ダンボール (資源ごみの日に出す)
- 「燃えるゴミの日」に袋に入れて出されたダンボールは収集されません！



＜燃えないゴミの日＞に収集されないもの

- ・使い捨てライター
- 着火部 (燃えないゴミの日に出す)
- 本体 (ガスを抜いて、燃えるゴミの日に出す)
- ・スプレー缶 (ガスを抜いて、かんの日に出す)
- ・蛍光灯 (粗大ゴミの日に出す)



＜びんの日＞に収集されないもの

- ・化粧品、薬品、油の入ったびん (燃えないゴミの日に出す)



＜資源ゴミの日＞に収集されないもの

- ・ビニール製の衣類、カーテン、枕 (燃えるゴミの日に出す)
- ・布製カーペット (粗大ゴミの日に出す)

※衣類でない物は布製でも対象外



修繕委員会からのお知らせ

瓦景観舗装工事完成しました！

今期管理組合の主な修繕工事のうち、瓦景観舗装工事が以下の写真のとおり完了しました。工事期間中は騒音通行規制などご不便をおかけしましたが、雨の日も少なくほぼ工程通りに事故もなく終了しました。

グリーンシティは築29年を経過しようとしており、今後いろいろな修繕工事が発生しますが、居住者の皆様のご理解をよろしくお願いいたします。



A棟ファイヤーレーン



E棟プレイロット



EF棟間ファイヤーレーン

危険な遊びに注意！

B・C棟間のファイヤーレーンは、昨年瓦景観舗装が終わって子ども達の遊び場となっていますが、遊びがエスカレートして危険な遊びや他の人に迷惑な遊びが多くなっています。

金属バットや木製のバットを振り回すのは通行する人に対してとても危険ですし、硬いボールを使った野球はD棟プレイロットで遊んでいる幼い子ども達にあたる危険性があります。

野球やサッカーボールがB棟居住者の西側バルコニーに入ると無断で侵入(住居不法侵入)し、さらには排水管を伝って二階のバルコニーに侵入する子ども達もいるようです。もしも手が滑って落ちてしまうと、打ち所が悪ければ死に至ることも考えられます。また、B棟北側の駐車場に駐車している車には、フェンスを越えてボールが当たっています。車に傷などがついたら損害賠償を求められますよ！

ファイヤーレーンに限らず車道や駐車場でジェイボードに乗っている子ども達が、車とぶつかりそうになっている光景をよく見かけますが、この遊びも非常に危険です。

子どもさんがいらっしゃる家庭では、敷地内の遊び方についてもう一度考えてみてください。



登らないように！



車に傷をつけない！

防犯カメラの更新が完了しました

防犯カメラのデジタル化更新工事が完了しました。現在、敷地内には47台の防犯カメラが作動しており居住者の安全・安心の一端を担っています。

また、今回防災会と協力しB棟の屋上に巡回カメラを設置しました。(画面左上参照)

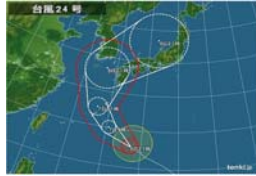
目的のひとつは、加古川バイパスや東播磨道の渋滞状況の確認用。そしてもうひとつは、災害発生時の市内状況確認用として設置しました。非常時、このカメラは当マンションを中心に360°の映像を映し出すことができます。



今こそやろう減災式

夏到来! 台風シーズンを前に「**命を守ること**」について考え、減災式を導き出します。

近年発生する多くの災害は、そのほとんどが自然の力により引き起こされています。繰り返す自然災害は巨大化する頻度が多くなり、昔のように100年に一度の災害と呼ばれたものが、ある日を境に毎年繰り返し襲ってくるようになりました。私たちの社会は、大自然の中のほんのちっぽけな部分であり、大自然の大半を知らないのです。ところが、自然の多くを知っているかのような勘違いが生じているのです。



それらは、気象予報や各種先進技術を過信し、巨大災害に対応可能だと思いきこんでいるのではないのでしょうか。確かに、日々多くの専門家が大自然に立ち向かうために研究し、新しい技術と情報を発信しています。でも今日の日本人は、それらの上にあぐらをかいてしまい、大切な命を守るための防災減災活動ですら、どこか間違ってきている事に気がついていないのです。

何故、そのように思うのかといえば、災害対策基本法による行政主導で進められた市民の感覚からかけ離れた防災活動が原因ではないかと思ったからです。

行政は災害対策基本法に則り、市民を守るために考えていますが、そこには、市民の備える方向性を誤らせる原因があるのです。それは「災害に強い街づくり」という言葉です。「街」=ハードウェアの整備。いくら強いハードを造っても、中に住む人がついてこなければ何の意味もありません。それを補う為に「災害発生時の対応力を高める。その為に人材育成」=ソフトウェアの整備。と声高に唱えれば唱えるほど、市民はお気楽防災をするようになっていきます。それは何故か? 頼りになる行政の誰かが何処かでやってくれと信じ、行政が何か言ってくるまで待つという、行政に身の安全を委ねているのです。これが全国的な現在の防災感覚で「甘えの防災・お気楽防災」と言われるものです。この感覚を持った状態が、蔓延することを懸念した行政は、声高に「**自分の命は自分で守りましょう**」と連呼するのです。ところが「**自分の命は自分で守る**」この言葉の意味を、行政も理解せずに発信する為に、受け取る側の市民にはもっと理解できないことが起こってしまっています。

「自分の命は自分で守る」この言葉は、**自主的に行動せよ**というのではなく、**主体的に行動せよ**ということなのです。この「**主体的に**」の大切な意味が理解されずに、勘違いとして「**自主的に**」と「**主体的に**」を混同して使用されています。

「**自主的**」とは、単純に「やるべきこと」が明確な場合で、その行動を率先して人に言われる前に自らやることです。「**自主的に動け**」は「同じやるなら、やれといわれてからやるのではなく、自分でやろうと思ってやれ」ということです。具体的には「自主的な人は、上司や周囲から言われなくても、率先して元気に挨拶することができる」ということです。

「**主体的**」とは、何をやるかは決まっていない状況下で、自分で考え判断し行動することです。「主体性をもって行動する」とは、「状況を判断して、自らの責任で最も効果的な行動をとる」ということです。具体的にいうと「主体的な人は、挨拶をする目的を考えます。その目的が『職場環境をよくすること』と定義したのなら、挨拶以外に朝礼を企画し実行する」となります。

防災的に表現するなら「避難勧告が出たら逃げよう」と考えた場合、ここには主体性は存在しません。行政から「逃げてください」と言われなければ逃げないのですか? と聞きたい。過去の事例では、避難勧告が出ないので逃げなかった人が亡くなっています。東日本大震災でクローズアップされた「ハザードマップでは、ここまで水が来ると記載されていなかったから逃げなかった」!



そんな人が多く亡くなっているのです。これらの人は主体性を持っていなかったと考えられます。これがまさに「行政に命を丸投げした」といえます。

これらは「**防災は行政がやるもの**」と思い込み、過剰に安全対策を行政に依存し、自分の命も、そして自分の大切な人の命をも委ねてしまった結果といえます。

みなさん! 自分の命くらいは主体的に守りましょう。「**目の前の川が溢れそう。でも行政から何も言っていないから大丈夫なのだろう**」と、こんなバカな判断はありません。川が溢れる前に逃げるべきです! 行政もすべての情報を正確に掴んでいるわけではありません。ひょっとしたら、水位計や雨量計が故障しているかも知れない! また、行政の職員全員が先に避難を済ましているかもしれないと疑うべきなのです。

みなさん、行政によって決められた想定だけにとらわれるのではなく、自分で臨機応変に考え、主体的に最善策を探る。そのような防災活動が昨今の巨大災害や突発的災害に対応できる「命を守る本当の防災」ではないでしょうか。

今、日本の防災に必要なことは「**自分の命を守ることを主体的に考え、責任を持つ**」ことです。

これが今回の減災式「**主体的であれ!**」なのです。



小学校PTAからのお知らせ

子ども達が待ちに待った夏休みが始まります。楽しいイベントもたくさんあります。安全に十分気をつけて、子ども達みんなが元気で過ごせるよう、皆様ご協力ください。

危険な遊びをしている子どもを見かけたら、注意してくださいようお願いします。

少年団からのお知らせ

6月15日(日)に行われましたドッジボール大会で、低学年女子が準優勝しました。子ども達の元気いっぱいのプレーに皆様のご声援ありがとうございました。



<今後の活動予定>

- 7月26日(土) グリーンシティー夏祭りに出店
- 7月27日(日) 清掃活動

<「ジュースを冷やす氷」についてのお願い>

少年団では、夏祭りにジュースの販売をします。そこで、ジュースを冷やす氷を皆さんに作って頂ければと思います。各家庭で、ペットボトルや牛乳パックなどで氷を作り、当日15時30分以降にジュース売り場まで持って来て下さい。一人1〜2本で大丈夫です。ご協力よろしくお願いします。

こんな意見がありました

- 公園の砂場の砂が、新しくなって子どもも喜んでいきます。 A棟居住者
- ベランダで花をたくさん育てているお家がありますが、他の人の迷惑も考えてほしいです。毎日ベランダが花びらだらけだし、洗濯物を取り込もうとしたらびしょ濡れの時もあります。水のやり方も考えない方には花はやめてほしいです。朝の5時過ぎから大音量で歌を聞いたりカラオケもやめてください。ここは集合住宅であって一軒家ではありません。 B棟居住者
- B棟屋上のカメラはどうしてついているのですか。
※今月号防犯カメラの記事を参照して下さい。
- グリーンシティ夏祭り、楽しみです。 D棟居住者
- ファイヤーレーン、プレイロットの瓦景観舗装の完成で明るく憩いの広がりを感じています。 E棟居住者

こんなこと知ってましたか!?

携帯電話が普及し始めた頃から、よく目にするようになった光景ですが・・・まだ言葉もしっかりと話せないような幼い子どもと一緒に行動しているお母さんの視線が、その子から離れて携帯電話の画面にくぎ付けになっている姿を・・・幼いながらも子どもの方は、時々必ずお母さん(大人)の方を振り返って見つめている、親(大人)の反応を確かめているのに・・・

子どもが「これ、おもしろい〜!」「できたよー!!」と喜んでいるとき、そばに大人がいるのにまったく気づいてやらなかったら、楽しい気持ちは消えて、やる気を失うかもしれません。逆に、笑顔で「よかったね〜!!」と受けとめてもらえたときは、うれしくて、次への意欲だって湧いてくるかもしれません。そして、子どもは「一人で喜ぶより、みんなで喜んだほうが、もっと喜びが大きいんだ」と感じ、学びとるかもしれませんね!? 悲しいときも同じです。自分がみじめな気持ちでいるときに支えてもらった子は、そのときのありがたさを知っているのです。だから、別の場面では、困っている人、悲しんでいる人を支えることができるんですね。「やさしい子になりなさい」と、言葉でいくら言ってもダメなのです。やさしい対応を受けて、喜びを感じたり、やさしくされて喜んでいる人を見たりする。その体験のなかでの心を通して、やさしさへの意志を学びとっていくものだからですね。人はみんな、生涯をかけて心を育てていきます。今日のこの瞬間も、子どもは何かを学びとっている。その学んだことから自分なりの教訓の物語をつくることによって心が育つのです。このことも“心を育むポイント”であることを親、大人達は、頭の片隅にいつも置いておきましょう!!!

夏祭りでは、家族・ご近所、おとな・子ども達皆が一緒に食べたり、飲んだり、おしゃべりしながら、コミュニケーションを楽しんで、“共感”“幸福感”を積み重ねて欲しいな〜!!と思っています。



前日からのごみ出しは、放火等犯罪を誘発する危険があるため禁止しています！

氏名 加藤 功

第28回グリーンシティ夏祭り

みなさん、お待ちかねの『第28回グリーンシティ夏祭り』を以下のとおり開催します。各団体による夜店・ゲームがあります。また、恒例の「じゃんけんポンゲーム」、子どもたちによる「ラムネ早飲み大会」、おとなによる「ビール早飲み大会」、「グリーンだよりクイズ敗者復活戦」、「大抽選会」とイベントも盛りだくさんです。グリーンシティに居住する皆さんのコミュニケーションの場として、子どもたちも、お父さんも、お母さんも、おじいちゃんも、おばあちゃんも、お誘いあわせの上ご参加ください。

日時：7月26日(土) 午後4時から

場所：B棟ファイヤーレーンおよびCD棟間

◎ 夏祭りプログラム



◎ 夜店のご案内

午後4時～	大抽選会抽選券受付開始 (午後7時30分受付締切り)
午後4時30分～	夜店販売開始
午後5時～	ポスター表彰式 お菓子引き換え(～午後7時30分) ☆小学生以下の子どもたち引換券を持ってきたね!
午後5時30分～	じゃんけんポンゲーム ☆おとなも子どももどしどし参加してね!
午後6時～	ラムネ早飲み大会 ☆小学生以上20歳未満の方!
午後6時45分～	ビール早飲み大会 ☆20歳以上の方なら誰でも歓迎!
午後7時20分～	グリーンだよりクイズ敗者復活戦
午後8時～	大抽選会

管理組合	焼鳥		50円
	焼きそば		200円
	生ビール		200円
	ポップコーン		100円
	ポテチパン		100円
防災会	ギョーザ		100円
	イカ焼き		200円
	ジュース		100円
少年団	くじ引き		100円
	輪投げ		100円
	わたがし		50円
小学校 PTA	かき氷		100円
	千本つり		100円
	一元玉落とし		100円

なお、大抽選会は当日会場にいる方を対象としますので取りに来られない方は、権利なしとします。

◎ ゲームのご案内

□ じゃんけんポンゲーム

じゃんけんによる生き残りゲームです。
勝ち残った人には賞品を用意しています。

□ ラムネ早飲み大会

子どもたちによるラムネの早飲み競争です。
ビー玉をいかに止めるかが勝負の分かれ目です。

□ ビール早飲み大会

おとなによるビールの早飲み競争です。
今年も**本物のビール**を用意しました。
勝者には賞品としてビールを用意しています。
ゆっくり味わって早く飲んでください。



ご意見、ご要望などをどしどしお書きください。(ご記名をお願いします)